

比田防災拠点施設竣工

広瀬町西比田（旧トスカ工場跡地）に完成した比田防災拠点施設。

この施設は、中山間地域の防災体制の充実と強化を図るために整備されたもので、比田地区の新たな防災拠点としての役割を担います。老朽化していた消防署比田分駐所の新築移転に加え、安来市消防団比田分団の拠点施設とヘリポートがあわせて整備されました。

4月20日には比田地区や消防団の関係者、市長と市・市議会関係者が出席し、竣工式を行いました。式の後には施設見学会が行われ、多くの住民が訪れました。

救える命を守るヘリポート整備

ドクターヘリを要請する際は、現場の状況やヘリの着陸に必要な設備を考慮して場所を決めます。比田地区に整備されたヘリポートは、着陸時に必要とされる散水が不要なため、より早く治療を開始することができ、緊急時の対応力が高まります。

	比田分駐所 救急出動件数	ドクターヘリ 要請件数
R6	45	11
R5	56	16
R4	57	8

防風壁 高さ3メートル（敷地東側・南側）
防音・防風壁 高さ4メートル（敷地西側）



▲多くの住民が見学に。
安心に高い関心があります。

■施設概要

消防署比田分駐所

分駐所車庫、油庫、資機材庫、救急消毒室、防火衣着装室、訓練相談室、休憩室、女子更衣室、執務室、水防倉庫

消防団拠点施設

分団車庫、研修会議室、収納庫

共有

多目的トイレ、男子トイレ、女子トイレ、洗濯室（シャワー室含む）
駐輪場土のう置場棟、自家発電機、ホースリフター（ホース乾燥塔）



▲防火衣着装室を見学。
ここで着替えて出動します。

問い合わせ 消防総務課 ☎23-3410

